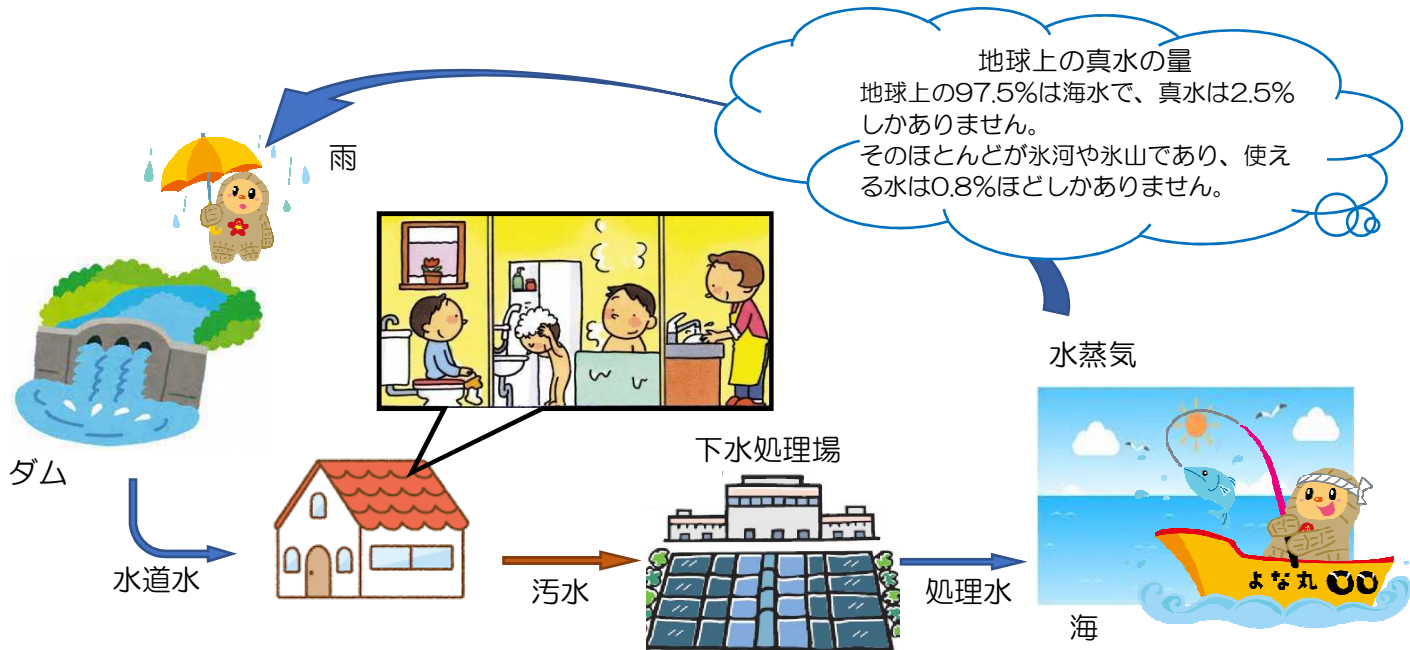
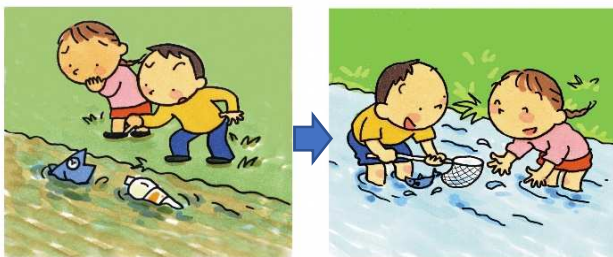


がんばってるね！「下水道」

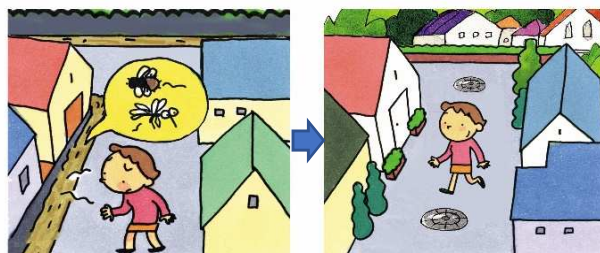
私たちがお風呂やトイレで使ったあとの汚れた水（汚水）は、下水処理場できれいな水にして海へ流されます。きれいになった水は、蒸発し雨となり、また、私たちが「飲む水」になって戻ってきます。これを「水の循環」といいます。「下水道」は、この水の循環の中で大切な役割を持っています。



きれいな水辺をつくる役割
汚れた水をきれいにして海に戻すことで、水質を保全し水環境をよみがえらせます。



街をきれいにする役割
悪臭やハエ・蚊などの発生を防ぎ、街が清潔に保たれます。



(出典) 公益社団法人 日本下水道協会

下水道と浄化槽を比べてみよう！

「浄化槽」も汚れた水をきれいにしますが、きちんと管理しないと機能できず、海や川を汚してしまいます。法律では、1年に3回以上の保守点検及び1年に1回以上の清掃・法定検査を受けなければならない為、維持管理費用についても、下水道の方が安く済みます。

また、下水道へ接続が可能な区域では、浄化槽があっても「下水道へ接続する義務」があります。

下水道に接続する場合、**補助金**があります。
役場に相談してね！
下水道への接続、よろしくお願いします。

